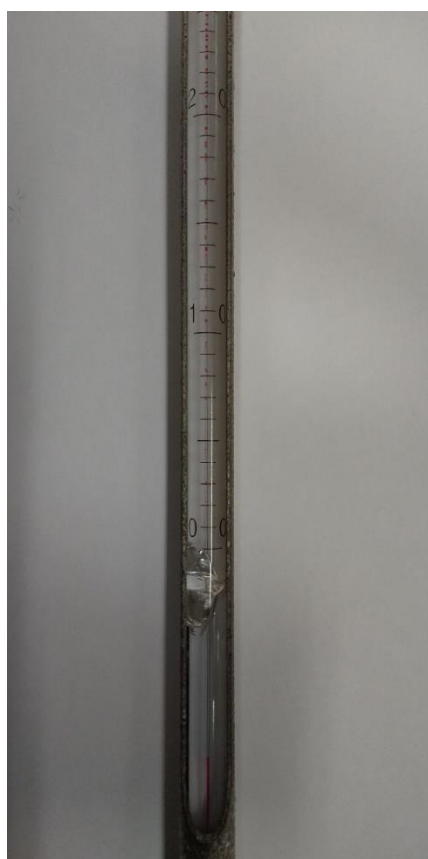


黒瀬屋内プールの使用停止について

- 1 概要 黒瀬屋内プールの槽内に設置していた水温計が破損し、ガラス破片の一部が水中に混入した可能性が高いため、安全が確保できるまでの間、使用を停止する。
- 2 発生日時 令和2年7月26日（日） 午前8時30分から午前10時40分までの間
8:30 水温測定 異常なし
10:40 水温測定 監視員が水温計の破損を確認（添付写真参照）
- 3 発生場所 黒瀬屋内プール（東広島市黒瀬町檜原 10018 番地）
- 4 原因 水温計本体の経年劣化とともに、金属製カバーに相当の圧力（ターン時の蹴りなど）がかかったためと考えられる。
- 5 対応
 - (1)発生直後の対応
 - ①破損確認後、速やかにプールの使用を中止。
 - ②利用者の被害状況（けが・体調不良の有無）を確認するとともに、退館を依頼。
※利用者に被害なし。
 - ③プール清掃ロボットによる水中清掃。破片の一部を回収。
 - ④市ホームページで、当分の間、使用を停止する旨のお知らせ。
 - (2)今後の対応
 - ①プールの水を抜き、槽内洗浄後、注水（この間、約1週間程度）。
 - ②水温計をデジタル式のものに変更し、検温の都度、水中に入れて測定する方法に改める。
- 6 再開時期 令和2年8月5日（水）【予定】

【水温計の破損状】



【水温計の設置場所】

6・7コース間のコースロープ下

